

整備売上入力

整備売上入力では、検収Noを指定してその検収に関わる整備費用を売上計上します。

※新規登録・修正・削除、キー操作方法などは「伝票入力画面 共通基本操作」を参照してください。

1) 整備売上入力概要

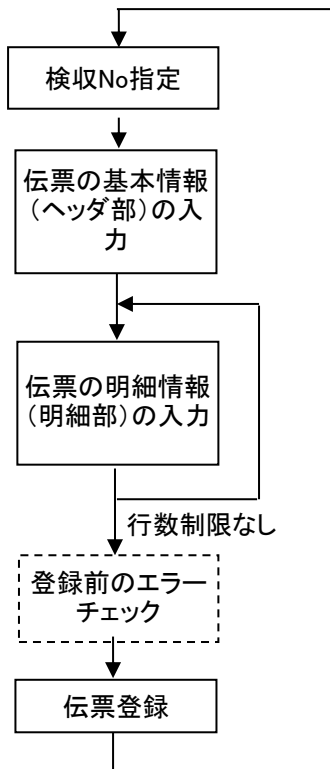
Point

- ・整備売上入力することにより、以下の業務が可能となります。
 - ① 整備費用を売上計上します。
 - ② (都度請求の得意先のみ) 検収報告書(検収報告書 兼 請求明細書)を発行できます。
- ・検収Noを指定して、検収伝票をリレーできます。
 - 1 検収Noに対して複数の整備売上伝票を作成できます。

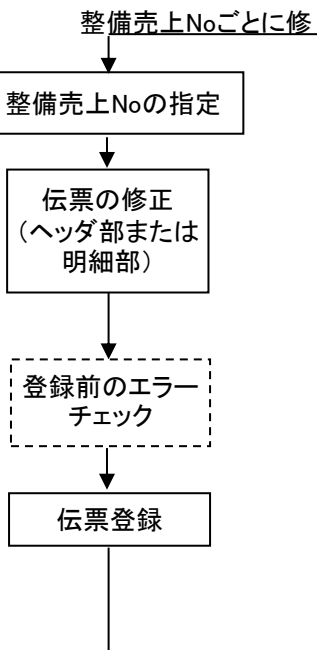
ただし、すべての検収明細が「処理済」となっている場合はリレーできません。
また、検収伝票で減失・全損0、整備なしの明細もリレーすることができません。
また、検収日が空白(検収未確定)の検収伝票もリレーすることができません。
- ・整備売上入力で作成された売上伝票は売上入力で修正することもできます。
(修正できる項目には制限があります)
- ・整備売上伝票を登録しても在庫の増減は発生しません。
- ・運用設定の「検収入力と同時に整備売上を計上する」が「する」に設定されている場合は整備売上入力がメインメニューに表示されていないため、起動できません。

・ 整備売上入力の操作の流れ

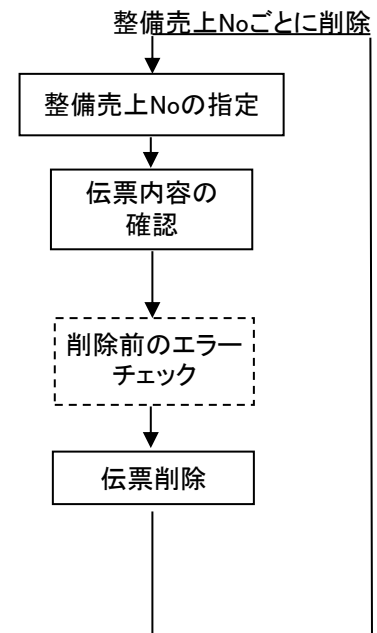
i) 新規登録



ii) 伝票修正



iii) 伝票削除



※整備売上Noは重複可能です。
同じ伝票Noが存在した場合は、伝票一覧が自動で表示されます。
表示された中から対象となる伝票を選択します。

2) 基本情報(ヘッダ部) 項目の説明

入力画面の上部にある基本情報をヘッダ部と呼びます。
ヘッダ部には、1伝票共通で設定できる項目が表示され、入力することができます。

- ・項目によっては、上部メニューの「その他」→「伝票設定」から表示/非表示を設定することができます。
非表示に設定した項目は画面上に表示されなくなりますが、値は設定されます。
設定内容はログイン担当者別に保存されます。

項目名称	説明
伝票No	整備売上傳票の伝票Noです。 採番管理登録の設定によっては重複することもあります。 (SPACEまたはF4キーで検索画面表示)
検収No	整備売上傳票を作成する対象の検収Noを指定します。 検収Noは指定必須です。 Point ・同じ検収Noを指定して複数の整備売上傳票を作成できます。 ・検収Noを指定して整備売上すると、作成された売上傳票は検収Noとも整備売上Noとも紐付けられます。
得意先コード、 得意先名1、 得意先名2	検収伝票で指定された得意先が表示されます。 入力はできません。
現場コード、 現場名1、 現場名2	検収伝票で指定された現場が表示されます。 入力はできません。
表示(F1) ボタン	クリックすると、基本情報、明細情報を表示します。
売上日	整備売上をする売上日を指定します。 Point ・売上日には、運用設定で指定した入力期間制限を越える日付は指定できません。 ・売上日には、得意先の請求確定日以前の日付は指定できません。
担当者	この整備売上傳票の担当者を指定します。 コードを直接手入力するか、SpaceまたはF4キーにてマスター一覧より選択できます。 得意先マスタの営業担当者が初期表示されます。 事業所名は担当者横に表示されています。担当者の所属する事業所が表示されます。 事業所は伝票ごとに保持されていますので、登録後に担当者の所属する事業所が変更となってもデータにセットされた事業所は変更されません。 Point ・「他事業所データ変更可」(担当者マスタ)の権限がない担当者でログインしている場合は、他事業所の伝票を登録(追加、更新、削除)できません。

項目名称	説明
返却日 リース止日 検収日 倉庫	検収伝票で指定された内容が表示されます。 入力できません。
メモ入力 (ボタン)	伝票ごとのメモを入力することができます。 ボタン押下にてメモ入力画面が開きます。 メモ入力している場合、メモボタンがオレンジ色になり、横に入力内容が表示されます Point ・整備売上传票のメモの印字箇所はありません。

5) 明細情報(明細部) 項目の説明

Point

- ・整備売上傳票では、**明細行の追加はできません。**
- ・新規登録の場合は、検収伝票の減失・全損・整備の入力内容が表示されます。
ただし、次の検収明細は表示されません。
既に整備売上入力で処理済となっている検収伝票の明細減失・全損数、整備数がともに0の検収伝票の明細
- ・処理済のチェックがOFFの明細行は登録されません。
- ・請求するのチェックがOFFの明細行は売上データを作成しません(売上計上しません)。
※処理済のチェックをOFFにすると、請求するチェックも必ずOFFとなります。
(処理済チェックON かつ請求するチェックOFFはできます。)
- ・修正、削除で表示した場合は、整備売上入力で登録した行が表示されます。

明細情報							
商品コート*	品名	管理番号	リース止日	今回返却数	備考	仕入先略名	
処理済	請求する	品名/整備名	数量	単価	原単価		
03-003-003	<input checked="" type="checkbox"/>	ラッセルネット 1m×6m		2017/04/10	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 減損	ラッセルネット 1m×6m	1	4,860	0		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整備	ラッセルネット修理 破れ大	1	5,500	2,000		
		ラッセルネット修理 破れ小	3	4,500	500		
03-003-004	<input checked="" type="checkbox"/>	ラッセルネット 2m×6m		2017/04/10	10		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整備	ラッセルネット修理 破れ中	1	5,000	1,000		
		ラッセルネット修理 破れ小	9	4,500	500		
03-004-001	<input checked="" type="checkbox"/>	鋼製足場板		2017/04/10	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 減損	鋼製足場板	2	30,000	0		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整備	足場版修理 大破	3	2,000	1,500		橋本商会
03-004-002	<input checked="" type="checkbox"/>	鋼製足場板 2m		2017/04/10	10		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整備	足場版修理 破損小	10	800	600		橋本商会
03-004-003	<input checked="" type="checkbox"/>	鋼製足場板 3m		2017/04/10	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 整備	足場版修理 破損大	1	1,500	1,000		橋本商会
		足場版修理 破損中	2	1,000	800		橋本商会
		足場版修理 破損小	2	800	600		橋本商会

【種別】明細行の種別を表示します。「減失」「全損」「整備」のいずれかが表示されます。

項目名称	説明
商品コート* 品名 管理番号 仕入先略名 リース止日 今回返却数 備考	検収伝票の内容が表示されます。 入力はできません。
処理済	対象の検収明細を整備売上済とする場合には、チェックONにして更新します。 処理済にすると、整備確認表で整備済として集計することができます。 処理済の検収明細は整備売上の新規登録時に表示されません。 (検収明細に対しての2重計上を防止する機能となっています。) 処理済のチェックOFFの行は整備売上データを登録しません。
請求する	対象の明細を売上計上する場合はチェックをONにして更新します。 チェックをOFFにすると、売上計上されません。 また、自動的に数量が0となります。 「検収で整備が上がっているが、請求先に売上はしない」場合は、 「処理済 チェックON & 請求する チェックOFF 」で登録します 数量0は売上傳票を作成しないので、売上されないが、整備売上の処理は完了とみなす。

項目名称	説明
品名/整備名	減失・全損の場合は商品名、整備の場合は整備名を入力します。 検収入力で入力した内容が初期表示されますが、変更も可能です。
数量	減失・全損または整備の数量を入力します。 「請求する」チェックをOFFにすると、自動的に0になります。 検収入力で入力した内容が初期表示されますが、変更も可能です。 Point ・整備売上入力では数量を指定して登録しても、在庫は減少しません。 在庫を減少される場合は、検収入力で減失・全損数を登録します。 ・作成された売上傳票の商品種別には「減失」「全損」または「整備」が設定されます。
単価	減失・全損または整備の単価を入力します。 検収入力で入力した内容が初期表示されますが、変更も可能です。 Point ・減失・全損の明細の場合、単価欄ではSpace、またはF4キーで単価計算画面、 F3キーで単価履歴画面が表示されます。
原単価	減失・全損または整備の原単価を入力します。 検収入力で入力した内容が初期表示されますが、変更も可能です。
備考	減失・全損または整備の備考を入力します。 検収入力で入力した内容が初期表示されますが、変更も可能です。

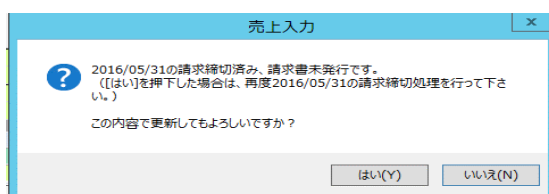
3) 明細情報(フッター行) 項目の説明

項目名称	説明
検収報告書	(都度請求の得意先のみ) チェックONで更新すると、検収報告書を即時発行することができます。

4) 整備売上傳票更新におけるその他注意事項

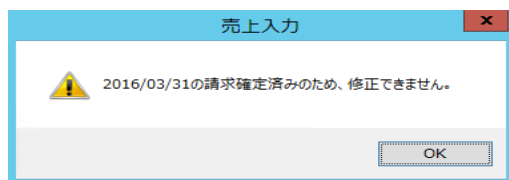
新規、修正、削除共通

- ・売上日には入力可能年月日を超えた日付を指定できません。
- ・「他事業所データ変更可」(担当者マスタ)の権限がない担当でログインしている場合は、他事業所の他事業所の伝票を登録(追加、更新、削除)できません。
- ・得意先の使用区分を「売上停止」「使用しない」に設定している場合は更新ロックがかかり、更新(削除)できません。
- ・請求締切後に締切済み期間内の伝票を新規追加、修正、削除しようとした場合、以下のようなメッセージが表示されます。
伝票登録後は対象の得意先に対して請求締切処理と請求一覧表出力を再実行してください。



請求書発行済みかどうかは、請求締切処理後、請求書のプレビューを表示またはプレビューなしで直接印刷したかどうかで判定しています。

- ・仕訳連動オプションを導入している場合、仕訳作成済の伝票に関しても上記の請求済許可と同様に警告メッセージが表示されます。
運用設定で許可しない設定にしている場合は、仕訳作成済の伝票の修正、削除はできません。
- ・請求確定処理後に、請求確定日以前の伝票を新規追加、修正、削除しようとした場合、以下のようなメッセージが表示され、伝票の更新はできません。(新規登録、削除含む)
請求確定日以前の伝票の登録が必要な場合は、再度請求確定処理を行って、請求確定日を伝票が登録可能な過去締日まで請求確定日を戻して下さい。



修正

- ・修正で伝票を開いた場合、どの項目も修正していないと伝票登録はできません。